

令和3年10月13日

東京都歴史教育研究会会員 各位

東京都歴史教育研究会会長 鵜飼 敦之  
(東京都立武蔵野北高等学校長)

東京都歴史教育研究会副会長 南 和男  
(東京都立武蔵高等学校長)  
(公印省略)

令和3年度

### 東京都歴史教育研究会研究発表会・秋季講演会・史跡見学のご案内

時下、会員の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より本研究会の活動につきましてご協力とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記の件につきまして、以下の通り開催することとなりました。校務ご多用の折とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、ご出席くださいますようお願いかたがたご案内申し上げます。

なお、参加にかかわるサービス上の扱いは、「研修出張」を管理職にご申請ください。

本発表会・講演会・史跡見学には、関東各県の教科研究会からの参加も呼びかけますので、他県の先生方との交流・情報交換も期待できますことを申し添えさせていただきます。

1 日 時 令和3年12月11日(土) 9:30~17:00

2 会 場 東京都立三田高等学校

(都営大江戸線赤羽橋駅から徒歩5分、都営三田線芝公園駅から徒歩7分)

東京都港区三田1-4-46 (TEL 03-3453-1991)

\*緊急の場合を除き、お問合せはご遠慮ください。

3 時 程

9:00~ 受付

9:30~ 講演会・質疑応答

11:20~ 研究発表および協議

12:50~ 事務連絡

13:00~ 昼食・休憩

(関歴研各都県理事打合せ)

14:00~ 史跡見学(三田周辺)



#### 4 講演会

演 題 「『歴史総合』と新たな歴史教育の地平を考える」  
講 師 川手 圭一（かわて けいいち） 東京学芸大学教授  
講師紹介 専攻：ドイツ近現代史（ヨーロッパ近現代史）

主な研究業績等：

- ・共著 『ヨーロッパ学への招待：地理・歴史・政治からみたヨーロッパ』（学文社、2010）
- ・「ドイツ人とポーランド人の狭間に生きた人々－マズール人の言語・宗教・民族的アイデンティティ」平田雅博/原聖編 『帝国・国民・言語－辺境という視点から』（194頁～234頁、三元社、2017）
- ・共著 『明解 歴史総合』（帝国書院、2022）

#### 5 研究発表内容

(1) 『日本史探究の目指すもの（仮）』

発表者 中家 健（東京都立小石川中等教育学校）

(2) 『世界史探究の目指すもの（仮）』

発表者 角田 展子（東京都立青山高等学校）

#### 6 史跡見学「三田・高輪の近代を歩く」

友愛労働歴史館（友愛会関連）・港区郷土歴史館（高輪築堤のついてレクチャー）

午後4時解散予定。任意参加の歴史散歩として明治学院大学・東禅寺などを經由（外観のみ見学）して高輪ゲートウェイ駅へ向かいます（午後5時到着予定）。

港区郷土歴史館入館料※と移動時の地下鉄運賃は実費を御負担ください。

※団体料金適用の場合240円、通常料金となる場合は300円を当日集金いたします。

#### 7 参加申込とお願い

(1) この講演会その他は「東京都教育委員会研究推進団体支援事業」です。

(2) 参加を希望される方は、<https://forms.gle/wEPdc8Fi7x3871dL6>へアクセスし、**11月30日（火）17時**までに申込を済ませて下さい（電話・Fax等による申込はできません）。

(3) 昼食は近隣の飲食店などをご利用下さい。

(4) 事前の検温等、体調管理に各自ご留意の上、会場ではマスクの着用をお願いします。また、参加者相互の適切な距離を保つため、座席の移動をお願いするなどの場合がございます。

問合せ先

東京都立国立高等学校 太田尾 智之

電話 042-575-0126

E-mail: Tomoyuki\_Ootao@education.metro.tokyo.jp